

DAFTAR ISI

HALAMAN PENGESAHAN.....	i
HALAMAN PERNYATAAN ORISINALITAS.....	ii
PERNYATAAN PUBLIKASI SKRIPSI.....	iii
KATA PENGANTAR	iv
DAFTAR ISI.....	vii
BAB I: PENDAHULUAN.....	1
1.1.Latar Belakang Masalah.....	1
1.2.Rumusan Masalah.....	10
1.3.Tujuan Penelitian	11
1.4.Metode dan Teknik Penelitian	11
1.5.Organisasi Penulisan.....	12
BAB II: KAJIAN TEORI.....	14
2.1.Linguistik Kontrastif.....	14
2.2.Idiom	16
2.2.1. Sumber Idiom.....	18
2.2.2. Klasifikasi Idiom.....	19
2.3.Kanyouku	22

2.3.1.Klasifikasi Kanyouku(慣用句).....	29
2.3.2.Fungsi Kanyouku(慣用句)	31
2.4.Alam.....	32
BAB III: KANYOUKU DENGAN UNSUR ALAM YANG ADA DI JEPANG DAN	
DI INDONESIA.....	35
3.1 Analisis Kanyouku Bahasa Jepang dan Bahasa Indonesia dengan unsur Alam	35
BAB IV: SIMPULAN DAN SARAN.....	
4.1 Simpulan	59
4.2 Saran.....	60
DAFTAR PUSTAKA	62
SINOPSIS	ix
LAMPIRAN DATA.....	xi
RIWAYAT HIDUP.....	xvii

要旨

序論

本論分で対照言語学で研究された「日本語とインドネシア語にある自然要素の慣用句」に日本語とインドネシア語に自然要素を使っている慣用句を議論する。そして、日本語とインドネシア語の自然要素を用いた慣用句に類似点と相違点が見られる。

言語そのものは、思考、アイデア、感情を伝えるコミュニケーションの道具である。言語そのものは、日常生活の中で社会の文化から生み出すことができる。何かを伝えるとき、人が率直に表現するのが難しい場合があるので、イディオムなどの他の表現が使用される（慣用句）。

漢字を見ると慣用句は慣れるの意味を持っている「慣」、用いるの意味を持っている「用」、文章それともフレーズの意味を持っている「句」から形成された。したがって、慣用句は文字通り一般的に使用されるフレーズまたは文章であり、流行または慣習的である。として、慣用句、Kuramochi (1991:1) によると、二つ以上の単語が決まった結びつきをしているもので、それぞれの単語の意味をただつなぎ合わせてもりかきできない、別の意味を表すものは慣用句とよんでいる。

その間、対象言語はMeoliono(1988:32)によると、言語の違い、方程式、または類似点が比較されるように、すべての成分の2つ以上の言語を同期的に比較することである。

本論

この研究で使用されている慣用句は1995年のKuramochi YasuoとSakata YukioのKanyouku Benranから参考された。この本では、水、金、油、山、風などの自然の要素を持つイディオムが見つかった。インドネシア語のイディオムには、水、葉、石、花、金、森林、星、鋼、風、月、太陽、土地/地球、そして空の要素を持つイディオムを発見されている。

両方の言語のイディオムは、自然の要素とイディオムや意味の両方の区別を持っている。なぜなら、基本的には言語そのものが社会の文化や習慣から生まれるので、両言語のイディオムに違いがあるからである。

日本語のイディオムでは動詞の形のイディオムを見つけることが多く、インドネシア語のイディオムでは形容詞の形のイディオムが見つかることが多く。その一例が日本語のイディオムに油を売るとインドネシア語のイディオムに石頭である。

結論

この研究では、両方の言語のイディオムが日本語とインドネシア語であり、形と意味の両方の方程式を持つ場合もある。Air dan minyakと水と油のような、両方とも水と油の同じ自然の要素を使用する。一緒にいたり、一緒にできない2つもの、どちらも同じ意味を持っている。

山が当たりと *seperti kejatuhan bulan* にイディオムと同じ意味にもかかわらず使用される自然要素にも違いがある。これらの2つのイディオムは、どちらも大きな何かを得るか、望ましい何かを得る意味を持っている。 *bulan* と山（やま）どちらも使用される自然要素に違いがある。

両方の言語のイディオムでは、イディオム自体が文化、習慣、そしてそれが生まれた各言語の自然な状態や生活環境から形成されているので、使用される自然な要素との違いもある。しかし、使用される自然要素の違いには、日本語のイディオムとインドネシア語のイディオムの同じ意味も含まれていた。